

デロイト トーマツヒューマンリソース株式会社

貸借対照表

2025年 5月31日

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
流動資産	121,182	流動負債	34,230
現金及び預金	90,860	未払金	24,677
売掛金	19,928	未払費用	3,561
前払費用	4,244	預り金	5,901
未収消費税等	2,260	未払法人税等	90
未収還付法人税	3,888		
固定資産	27,258	固定負債	2,123
有形固定資産	1,660	繰延税金負債	2,123
工具器具備品	1,660		
		負債合計	36,354
投資その他の資産	25,597	純資産の部	
保険積立金	25,597	株主資本	112,087
		資本金	50,000
		資本剰余金	20,000
		資本準備金	3,000
		その他資本剰余金	17,000
		利益剰余金	42,087
		利益準備金	9,500
		その他利益剰余金	32,587
		繰越利益剰余金	32,587
		純資産合計	112,087
資産合計	148,441	負債及び純資産合計	148,441

(注1)：千円未満は切捨てにより作成しています。

(注2)：当期純利益 17,371 千円

個別注記表

自 2024年 6月 1日
至 2025年 5月31日

I 重要な会計方針

1. 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産

定率法を採用しております。
なお、主な耐用年数は以下のとおりであります。
工具器具備品 3年～10年

2. 引当金の計上基準

(1) 貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。
なお、過去の貸倒実績及び貸倒懸念債権がないため、当期において貸倒引当金は計上しておりません。

3. 収益の計上基準

当社の顧客との契約から生じる収益に関する主要な事業における主な履行義務の内容及び当該履行義務を充足する通常の時点（収益を認識する通常の時点）は以下のとおりであります。

1. 人材紹介事業

人材紹介事業は、社員の採用を希望する顧客に対し、求める人材要件を整理したうえで、職務経歴・スキル・志向等の合う候補者を選定し、転職希望者を紹介するサービスです。そのため契約に則り、候補者の入社受諾日、又は、入社時点で履行義務が充足されると判断し、収益を認識しております。

2. サーチハンティング事業

サーチハンティング事業は、社員の採用を希望する顧客に対し、着手金を得て、転職希望者だけでなく現職者も対象として、候補者を探し出し、紹介するサービスです。そのため着手金は、契約期間に応じて履行義務が充足される取引と判断し、均等按分し収益を認識しております。また、成功報酬は契約に則り、候補者の入社受諾日、又は、入社時点で履行義務が充足されると判断し、収益を認識しております。

4. その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

消費税等の会計処理 消費税等の会計処理は、税抜方式によっております。

II 株主資本等変動計算書に関する注記

発行済株式の数に関する事項

株式の種類	普通株式
発行済株式数	4,800 株

III 収益認識に関する注記

収益を理解するための基礎となる情報

「重要な会計方針に係る事項に関する注記」の「収益の計上基準」に記載のとおりであります。